



あいのわ福祉会

Ayase River Times

みんなで 「ほっと、いっしょに、いきいきと」
 ～安心・信頼を大切に 共に考え・学び、お互いの自己実現を目指します～

日韓文化交流

施設長 横内 康行



2月7日(木)に韓国の福祉系大学の学生3名と青山にエステのお店を持っている元モデルの方(女性)と私の友人の李(イ)さんの合計5名で、綾瀬あかしあ園の職員にハンド・アームマッサージと肩・背中のマッサージをしてくださるとのことで、8名程の職員が一人当たり15分位でしたがマッサージを受けました。韓国では、フェイスマッサージを始めとし、身体をマッサージすることが大切なコミュニケーションの一つとされているようです。

本来は、利用者の方々にマッサージをと言って頂きましたが、障がいのある方にいきなりは難しいと判断し、一度職員で体験してみた上で、利用者の方に対して可能であれば実施してみようとの思いで体験してみました。全く痛みもなく、緩やかなマッサージであり、障がい者にも充分可能であるマッサージと感じました。ハンド・アームマッサージは、アロマオイルとベビーローションを塗ってのマッサージであり、とても心地よいものでした。

韓国では、福祉系の大学生は基本的なマッサージは大学の勉強の中で学習されているとのことでした。日本とは文化が異なることを痛感させられました。次回は、直接支援の仕事が終わったころに来ていただき、今回受けられなかった職員にも体験して頂ければ嬉しいと考えています。

また、平成25年度の園祭にもマッサージコーナーを設置しようと考えていますので、皆様お楽しみにしてください。



気合充分!!

全体行事より



2月19日、昨年延期になっていた全体行事「歌&ダンス合戦」が行われました。各グループ再練習を行い、より気合充分でした。各グループが個性あふれる「歌&ダンス」を皆さん生き活きと披露していました。そして、優勝したのは1グループの「ラ・バンバ」のリズムに合わせて踊ったダンスでした。今年度の「全体行事」はこれが最後となります。来年度も楽しい企画を期待したいものです。



↑個性あふれる審査員



↑ラ・バンバのリズムでダンス



↑優勝トロフィ授与

バレンタインデー特集

♡のオブジェ

1 グループ



先月のARTでもご紹介したバレンタインオブジェをついに完成させることが出来ました。真ん中の大きなハートは段ボールを立体型に組み立て、その周りに茶色の色紙を手でちぎった物をたくさん貼ってもらい、全員で大きな、大きな、ハート型のチョコレートを作りました。「バレンタイン」の文字は一人一文字ずつ役割分担をし、カナとひらがなのどちらか好きな文字を選んでもらい作っています。それぞれの思いがこもった文字が出来上がりました。オブジェは廊下に貼り、園に来られた皆さんに見えるように展示しました。バレンタインオブジェが完成したことで、それぞれ思い思いのバレンタインデーが迎えられたのではないかと思います。



↑
誰にあげようかな？♡



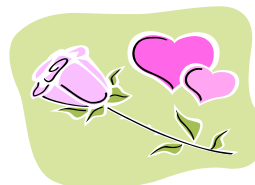
↑
完成したハート型オブジェ



↑
もらえるかな…

リース&ボール

2 グループ



2月14日はバレンタインデー！ということで、2グループでは創作活動を行っています。創作活動では、「誰かに贈るプレゼント」をテーマに、バレンタインプレゼントを作っています。球体の発泡スチロールに、針金をつけた造花を挿して作る、お花のボール。リースに造花やリボンを飾って作る、お花のリース。それぞれの方が、誰かを想いながら楽しく作っているようでした。完成したプレゼントを早速渡す方もいて、とても大盛り上がりでした。



↑みんな一生懸命…。



↑とても綺麗にできました！



↑なかなか細かい作業です…。

愛の手渡し

3グループ



14日に音楽活動でバレンタインデー企画を行いました。

利用者さんと支援員が円になり、そこにハート型の風船を入れて「バレンタインキッス」を歌いながらパラバルーンを行いました。沢山の風船が上下に揺れて、嬉しそうに見ている方や不思議そうな表情をしている方など皆さんリアクションはさまざまでした。

また、音楽を聴きながらハート型のクッションを時計周りに手渡して行きました。普段と違った内容に皆さんとても楽しまれていた様でした。



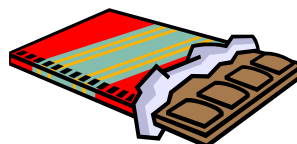
↑ LOVE&LOVE



↑バレンタインキッス♪

愛をこめて…

4グループ



4グループでは、バレンタイン、ホワイトデーに向けて、段ボールを使ったチョコレートの創作を行っています。四角く切った段ボールをチョコレート色に塗り、飾りのハートを折り紙で作り、銀紙で包み、本物そっくりの段ボールチョコが完成しました。色塗りも折り紙も、難しい部分は他の人と協力したりと、4グループらしい製作風景でした。

完成品は4グループ前の廊下に飾ってありますので、是非見に来て下さい！！



♡を込めて…。↑



↑板チョコ完成！



↑うまく塗れるかな？

看護師紹介



のぐち のぶえ
野口 伸江

- ① 看護師を目指した理由は？
⇒小学生の頃に読んだ漫画「キャンディ キャンディ」の主人公キャンディに憧れ、看護師を目指しました。
- ② 園での楽しかった思い出は？
⇒皆さんと一緒に出かけた宿泊です。特に、湯沢高原スキー場でのソリ滑りはとても楽しかったです。
- ③ 得意料理
⇒ポテトサラダ・お煮しめ
- ④ 最近一番気になる事
⇒最近気になる事はあまりないかも・・・最近時間をみつけては本を読むようにしています。もともと好きでしたが、気分転換出来るので寝る前1時間位読むようにしています。

☆野口看護師からのアドバイス…。

いよいよ花粉の飛ぶ季節がやってきました。すでに症状が出ている方もいますが、そうでない方も『花粉シーズン危険度』チェックをしてみませんか。

- () 風邪でもないのにくしゃみが止まらないことがある。
- () 目が猛烈にかゆくなることがある。
- () 風邪でもないのにサラサラした鼻水が止まらない。鼻がつまることがある。
- () 家族に花粉アレルギーを持っている人がいる。
- () 自宅の近くや通勤路に、スギ林や田畑・草むらがある。
- () 交通量の多い道路がそばにある。
- () 毎年、決まったシーズン（春先など）に同じ症状がでる。
- () 肉類や卵など、高たんぱくの食品を口にする機会が多い。
- () あまり部屋の掃除をしない。

いくつ、チェックしましたか？

0個・・・今年がセーフ

1～4個・・・今年もしかすると来るかもしれないあなた、まずは対策を。

5～10個・・・すでにデビューしているあなた、すぐに対策を。

体質による個人差はありますが、今は大丈夫な方でもこの先かからないとはいえません。発症する確率はそれまでに花粉を吸ってきた量に関係します。数年しか吸っていない子どもと、20年間吸ってきた大人では、大人の方が発症しやすいといえるでしょう。

<編集後記> 先日(2/21)、浦和大学のエイサークルの学生さん達が3グループに来て沖縄の盆踊り“エイサー”を披露してくれました。韓国の学生さん達も来園して下さったり、最近色々な方々との交流が増えています。

(編集月担当：三宅 記)